

信州大学医学部附属病院 泌尿器科に  
**通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ**  
 当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年10月2日

「Cancer Fatigue Scale を用いたエンザルタミド導入後全身倦怠感の評価」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4190
研究課題名	<b>Cancer Fatigue Scale を用いたエンザルタミド導入後全身倦怠感の評価</b>
所属(診療科等)	泌尿器科
研究責任者(職名)	皆川 倫範(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019年12月31日
研究の意義、目的	エンザルタミド導入後の全身倦怠感を明らかにすることを目的とした研究で、副作用管理に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	<u>2015年1月1日～2018年7月31日</u> の期間に当院で前立腺癌について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
他機関への試料・情報の提供方法	郵送により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、問診票(Cancer fatigue scale)と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	諏訪赤十字病院(責任者: <b>清河英雄</b> ) 長野市民病院(責任者: <b>小口智彦</b> )
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学 研究責任者: 皆川 倫範
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 皆川 倫範 (講師) 電話: 0263-37-2661

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報を利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。